



中国に古から伝わる五行説。  
森羅万象を司る五つの元素に宿る意味を  
質感の視覚表現へと凝縮する。

# 五行説

Five Elements

Creator

アラン・チャン Alan Chan

Printing Director

山口理一 Riichi Yamaguchi

Profile

デザイナー、ブランドコンサルタント、アーティスト/アラン・チャン デザインカンパニー

1950年香港生まれ。デザインをはじめ幅広い領域で活動。

デザイン界でよく知られている自身のデザイン哲学「東洋の情熱、西洋の調和」は、

若手デザイナーに大きな影響を与えている。アーティストとしての評価も高く、

iPhoneで撮影したシリーズ「iEye-ai」を、香港、上海、ミラノ、北京、大阪、シンガポールで発表。

作品は中国国立美術館等、香港、中国、日本、イタリアで所蔵されている。

国内外で700以上の賞を受賞。

## 調和へのメッセージを込めて

今回の作品で、私は五行説をテーマに据えることにしました。この世界は金・木・水・火・土の5種類の元素から成っていて、この五つの元素が相生(そうじょう)と相克(そうこく)という相互作用を引き起こすことで、創造のサイクルを生み出していくという考え方が五行説です。

## なぜ五行説をテーマに?

五つの元素は相互に働きかけ助長する相生の関係と、対立して抑制しあう相克を常に繰り返していることで私たちの生命に調和をもたらしています。その循環のバランスが保たれているときには調和的な創造になりますが、一方バランスが崩れると破壊的な創造へと転じることもあります。これは私たちの日常生活においてとても重要なことです。ですから私たちがこの考え方を学んでいけば、より調和的な生き方をしていけるようになるでしょう。

## それが作品に込められている?

このトライアルはデザインのプロジェクトですが、私はこのデザインを通じて文化的なメッセージさらには生命や生き方に対する哲学まで伝えられたらと考えています。

## それぞれの作品に各々の意図

異なる数字で5つの元素を表現するた

め、最初にスケッチを描きました。それぞれの数字に対してどんな物をそこに当てはめてほしいか、うまく関連づけられそうなものを選びながら進めました。たとえば「水」の場合は、砂時計からフォルムが取れそうだと考えたわけです。

## 「Metal」は金がモチーフですね?

五行とともに、万物には陰、陽いずれかの性質も与えられています。たとえば男と女、是と非、善と悪などがそれにあたります。

この陰陽において金は「陰」にあたり、女性的な特徴があります。エネルギーは、内側へ向かって凝縮していくのが特徴です。金は鉱石、結晶や至宝を象徴し、生命の息吹を意味しています。この世界観を表現できるよう、可能な限り金らしく、濃度感のある金にしてほしいと依頼しました。絵柄の繊細なディテールも生かしながら物質感を高め、背景とのコントラストを強調して仕上げようと考えました。

## 「Wood」は用紙も重要な要素になっていますね。

木は「陽」で男性的な元素です。顕著な特徴は、竹のような強さと柔軟性があることです。この特性は理想主義や寛大な心とも深く結びつくものです。竹の小片で構成したこの作品は、そこに生じる「間」を、ご覧になる方が認識できるようにしました。日本の京都に見られる芸術品や壁紙・提灯などの工芸品に着想のヒントを得たもので、日本の伝統をイメージしました。

## 「Water」は流れる水のイメージですね?

水も金と同様に「陰」であり、女性的な特徴があります。下へと向かうエネルギーで、静寂を保ち続けるのが特徴です。中国の道教の教えによると、水は英知、しなやかさ、柔らかさ、順応を象徴すると言われていました。モチーフに選んだのは、水の泡が入った砂時計です。元の写真では砂時計全体が写っているのを製版で調整し、影側を背景に溶け込ませて「3」という数字を浮かび上がらせました。グロス感があって輝くような効果で、水が流れている微妙さを表現したいと考えました。



「Fire」では火という現象を質感として表しています。

火も「陽」にあたります。こちら木と同様に男性的な特徴があります。エネルギーは上向きで、広がっていく力です。中国の思想では火はダイナミズム(活力)、力強さ、根気などの意味と強く結びついています。用紙に透明なフィルムを用い、燃える炎のイメージと、凜と透き通るような美しい透徹性を強調できるような印刷を目指しました。

「Earth」は大地、土のマチエールが印象的です。

土は陰・陽のバランスから成り、女性・男性双方の特徴を備えています。エネルギーは内側へ、さらに中心へと向かい、安定を保ち続けます。また、土はすべての季節とかかわりがあり、四季の移ろいや湿度とも結びついた元素です。土に触れた時の感覚を視覚的に表現するため、微妙に立体的で触感のあるエンボスのような印刷を試みたいと希望し、視覚的にも触感的にも土を感じるような印刷技法を使用しました。

#### トライアルに参加して

今回、参加のオファーをいただき、凸版印刷という企業が日本でこのような活動をしていたことにまず驚きました。と

いうのも、それまでグラフィックトライアル展のことを聞いたことはありませんでしたから。

#### 参加を決めた理由は?

1980~90年代にかけ、私は多くの日本のプロジェクトに携わっていました。でも、ここしばらく日本での仕事はなかったもので、この機会を活かしたいと思います。それに東京に行けば、昔の友達に会えるかもしれませんね。

#### 日本の印刷技術についての印象は?

芸術、文化、工芸において日本にゆかりのあるものは、すべてとても優美で洗練されていますし、クオリティへのこだわりが感じられます。ですから日本の印刷にも同じようなことが言えるのではないかと考えています。

実際、以前日本で仕事をした時には、ポスターの印刷技術などで、非常に細かい点にまでこだわりをもちクオリティを追求する姿勢や、その奥深さや色彩の強さなどに大変驚きました。今回も、日本の印刷技術には大いに期待しています。

#### 今回、参加してみて感想は?

今回はとてもタイトなスケジュールでした。でも、振り返ってみれば、スタッフの皆さんはとてもフレンドリーで、きちんとステップ・バイ・ステップのプロセスを踏んで前へ前へと進めてくれました。まだ最終の仕上がりは手元に届いて

いませんが、総じてとても満足したプロジェクトになりました。

ありがとうございます。

ただし、香港も中国も、今では日本と同じくらいのクオリティのものを作り出せるようになってきています。90年代までは印刷技術で後れを取っていましたが、現在では工場もほとんど新しくなっていますし、印刷機もドイツやスイスから導入して最新の技術を有するようになりましたから。

#### 最後に来場者へメッセージを。

私の仕事そのものはデザインすることです。しかし、その根底には、どのようにこの宇宙の神羅万象が調和しているのかという、とても深く文化的な哲学があります。それは人や生命のすべてにおける在り方について思考することでもあり、とも言えます。この五行思想から調和を学んでいくこと、それはみなさんにとってもより善い人生への糸口となるでしょう。



## Point of Trial

トライアルのポイント

それぞれの作品の世界観に合致した質感を表現したトライアル。1作品ごとに用紙とインキの選択と版設計を行った。

#### 「Metal」: 金の質感表現

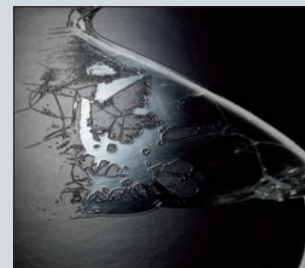
「濃度感のある金」を目標にインキ構成を検討。金の色合いを強調するため、特色の金を使わずに、特色イエローを補色版として加え鮮やかにすることで、金らしいイメージを作り出した。背景色とのコントラストを高めることで、物質的な強さを演出している。



#### 「Water」: 水の質感表現

漆黒の闇の中、微かな光にきらめく繊細な水のイメージを質感のコントラストで表現した。艶の表現はグロス感の強いシルクスクリーン印刷によるUV厚盛り。ハイライト部分にのみこれを印刷することで、背景色との質感の対比を

際立たせ、エッジの効いた艶感を作り出した。



#### 「Fire」: 火の質感表現

燃える炎の凜と透き通るような美しさを表すために、用紙に透明フィルムを選択。現象としての火を透明フィルムを使うことによって、繊細かつダイナミックに表した。



#### 「Earth」: 土の質感表現

しっとりとした土の触感を体感できる質

感表現を目指し、粒状のマチエールを試みた。ガラスビーズと呼ばれる粒子をメジウムに混入して上から刷り、微細な凹凸感をつくり出して画面全体に土に触れるかのような質感を作り出した。



#### 画面を引き締めるスタンプ表現

「Metal」「Water」「Earth」の3枚に施されているスタンプには、シルクスクリーン印刷を使用した。主テーマとなった各質感の表現を乱すことのない控えめな表現ながらも、背景色に埋没しない存在感を示している。



\*UV厚盛り

紫外線硬化型メジウムによる艶表現。

厚みのあるクリアな被膜でボリュームのある艶が出せるシルクスクリーン印刷ならではの手法。





1

1 **Metal**  
 印刷方式【色数】——H-UVオフセット印刷【6】+シルク印刷【1】  
 スクリーン——AM 175線、200メッシュ  
 用紙——アングルカラー 絹白 130g

2 **Wood**  
 印刷方式【色数】——油性オフセット印刷【5】  
 スクリーン——AM 175線  
 用紙——やわらがみレーヨンカラー 雲流白 73kg



2



4

5 **Earth**  
 印刷方式【色数】——H-UVオフセット印刷【4】+シルク印刷【2】  
 スクリーン——AM 175線、280メッシュ、150メッシュ  
 用紙——ニューVマットNA 180kg

3 **Water**  
 印刷方式【色数】——H-UVオフセット印刷【5】+シルク印刷【1】  
 スクリーン——AM 175線、150メッシュ  
 用紙——ニューVマットNA 180kg

4 **Fire**  
 印刷方式【色数】——H-UVオフセット印刷【8】  
 スクリーン——AM 175線  
 用紙——アリンダ 100μ



3



5